

2020

一関地方農林業経営体調査結果概要

2020農林業センサスを基に一関管内についてまとめたものです。

令和4年3月

一関農林振興センター

目次

1 農林業経営体	1
2 農業経営体(総数)	
(1) 組織形態別経営体数	2
(2) 経営耕地面積規模別経営体数	
(2)-1 管内	3
(2)-2 一関市	4
(2)-3 平泉町	5
(2)-4 岩手県	6
(3) 農産物販売金額規模別経営体数	
(3)-1 管内	7
(3)-2 一関市	8
(3)-3 平泉町	9
(3)-4 岩手県	10
(4) 農業経営組織別経営体数	11
(5) 経営耕地の状況	12
(6) 経営耕地面積規模別面積	15
(7) 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種類別経営体数	16
(8) 農産物出荷先別経営体数	17
(9) 農産物の売上1位の出荷先別経営体数	18
3 農業経営体(個人経営体)	
(1) 主副業別経営体数(個人経営体)	19
(2) 農業経営体(個人経営体)年齢階層別の基幹的農業従事者数	
(2)-1 管内	20
(2)-2 一関市	21
(2)-3 平泉町	22
(2)-4 岩手県	23
4 総農家数等	24
5 保有山林面積規模別林業経営体数	25

※1 令和2年2月1日現在でセンサス調査を行ったデータです。

※2 表中の数値について、四捨五入の関係から各項目の合計が合致しないことがあります。

※3 2020年のデータと比較できる2015年のデータがある場合は、併記しました。

【結果の概要】

1 農林業経営体

県全体、一関市及び平泉町で、農業経営体、林業経営体いずれも減少している。

表1 農林業経営体数

単位：経営体

		農林業経営体		
			農業経営体	林業経営体
管内計	2020年	6,362	6,284	213
	2015年	8,908	8,732	940
	増減数	▲ 2,546	▲ 2,448	▲ 727
	増減率(%)	▲ 28.6	▲ 28.0	▲ 77.3
一関市	2020年	5,783	5,709	205
	2015年	8,201	8,028	924
	増減数	▲ 2,418	▲ 2,319	▲ 719
	増減率(%)	▲ 29.5	▲ 28.9	▲ 77.8
平泉町	2020年	579	575	8
	2015年	707	704	16
	増減数	▲ 128	▲ 129	▲ 8
	増減率(%)	▲ 18.1	▲ 18.3	▲ 50.0
岩手県	2020年	36,186	35,380	1,728
	2015年	48,235	46,993	4,979
	増減数	▲ 12,049	▲ 11,613	▲ 3,251
	増減率(%)	▲ 25.0	▲ 24.7	▲ 65.3

(注) 農業経営と林業経営を併せて営んでいる経営体は、農業経営体と林業経営体にそれぞれ含まれるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。

- ※ 農林業経営体：農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が、次の規定のいずれかに該当する事業を行う者をいう。
- (1) 経営耕地面積が30a以上の規模の農業
 - (2) 農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数、その他の事業の規模が次の農林業経営体の基準以上の農業
 - ①露地野菜作付面積15a、②施設野菜栽培面積350㎡、③果樹栽培面積10a、④露地花き栽培面積10a
 - ⑤施設花き栽培250㎡、⑥搾乳牛飼養頭数1頭、⑦肥育牛飼養頭数1頭、⑧豚飼養頭数15頭
 - ⑨採卵鶏飼養羽数150羽、⑩ブロイラー年間出荷羽数1000羽
 - ⑪その他：センサス調査期日前1年間における農業生産物の総販売額50万円に相当する事業の規模
 - (3) 権原に基づいて育林又は伐採(立木竹のみを譲り受けてする伐採を除く。)を行うことができる山林(以下「保有山林」という。)の面積が3ha以上の規模の林業(調査実施年を計画期間に含む「森林経営計画」を策定している者又は調査期日前5年間に継続して林業を行い、育林若しくは伐採を実施した者に限る。)
 - (4) 農作業の受託の事業
 - (5) 委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業(ただし、素材生産については、調査期日前1年間に200㎡以上の素材を生産した者に限る。)
- ※ 農業経営体：「農林業経営体」の規定のうち(1)、(2)又は(4)のいずれかに該当する事業を行う者をいう。
- ※ 林業経営体：「農林業経営体」の規定のうち(3)又は(5)のいずれかに該当する事業を行う者をいう。

2 農業経営体(総数)

(1) 組織形態別経営体数

管内計の農業経営体のうち、法人化している経営体は95経営体で、5年前に比べ18.8%減少しており、特に各種団体が1経営体と、5年前と比べ97.3%減少している。一方、農事組合法人は28経営体と75.0%増加している。

表2 組織形態別経営体数

単位:経営体

		計	法人化している					地方公共 団体・財 産区	法人化し ていない
			小計	農事組合 法人	会社	各種団体	その他の 法人		
管内計	2020年	6,284	95	28	52	1	14	0	6,189
	2015年	8,732	117	16	62	37	2	0	8,615
	増減数	▲ 2,448	▲ 22	12	▲ 10	▲ 36	12	0	▲ 2,426
	増減率(%)	▲ 28.0	▲ 18.8	75.0	▲ 16.1	▲ 97.3	600.0	-	▲ 28.2
一関市	2020年	5,709	90	25	50	1	14	0	5,619
	2015年	8,028	111	14	59	36	2	0	7,917
	増減数	▲ 2,319	▲ 21	11	▲ 9	▲ 35	12	0	▲ 2,298
	増減率(%)	▲ 28.9	▲ 18.9	78.6	▲ 15.3	▲ 97.2	600.0	-	▲ 29.0
平泉町	2020年	575	5	3	2	0	0	0	570
	2015年	704	6	2	3	1	0	0	698
	増減数	▲ 129	▲ 1	1	▲ 1	▲ 1	0	0	▲ 128
	増減率(%)	▲ 18.3	▲ 16.7	50.0	▲ 33.3	▲ 100.0	-	-	▲ 18.3
岩手県	2020年	35,380	840	288	415	63	74	15	34,525
	2015年	46,993	817	189	421	190	17	20	46,156
	増減数	▲ 11,613	23	99	▲ 6	▲ 127	57	▲ 5	▲ 11,631
	増減率(%)	▲ 24.7	2.8	52.4	▲ 1.4	▲ 66.8	335.3	▲ 25.0	▲ 25.2

※ 法人化している: 「農林業経営体」の規定のうち、法人化して事業を行う者をいう。

※ 農事組合法人: 農業協同組合法(昭和22年法律第132号)に基づき、「組合員の農業生産についての協業を図ることによりその共同の利益を増進すること」を目的として設立された法人をいう。

※ 会社:

次のいずれかに該当するものをいう。

(1) 株式会社: 会社法(平成17年法律第86号)に基づき、株式会社の組織形態をとっているものをいう。なお、会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成17年法律第87号)に定める特例有限会社の組織形態をとっているものを含む。

(2) 合名・合資会社: 会社法(平成17年法律第86号)に基づき、合名会社又は合資会社の組織形態をとっているものをいう。

(3) 合同会社: 会社法(平成17年法律第86号)に基づき、合同会社の組織形態をとっているものをいう。

(4) 相互会社: 保険業法(平成7年法律第105号)に基づき、加入者自身を構成員とし、お互いが構成員のために保険業務を行う団体をいう。

※ 各種団体:

次のいずれかに該当するものをいう。

(1) 農協: 農業協同組合法に基づき組織された組合で、農業協同組合、農業協同組合の連合組織(経済連等)が該当する。

(2) 森林組合: 森林組合法(昭和53年法律第36号)に基づき組織された組合で、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会が該当する。

(3) その他各種団体: 農業保険法(昭和22年法律第185号)に基づき組織された農業共済組合や農業関係団体、又は森林組合以外の組合等の団体が該当する。林業公社(第3セクター)もここに含める。

※ その他法人: 農事組合法人、会社及び各種団体以外の法人で、公益法人、宗教法人、医療法人NPO法人などが該当する。

※ 地方公共団体・財産区: 地方公共団体とは、都道府県、市区町村をいう。財産区とは、地方自治法(昭和22年法律第67号)に基づき、市区町村の一部で財産を有し、又は公の施設を設け、当該財産の管理・処分・廃止に関する機能を有する特別地方公共団体をいう。

(2) 経営耕地面積規模別経営体数

(2)-1 管内

管内計の農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、20.0～30.0haの層だけが増加した。他の層は、全て減少又は横ばいとなった。

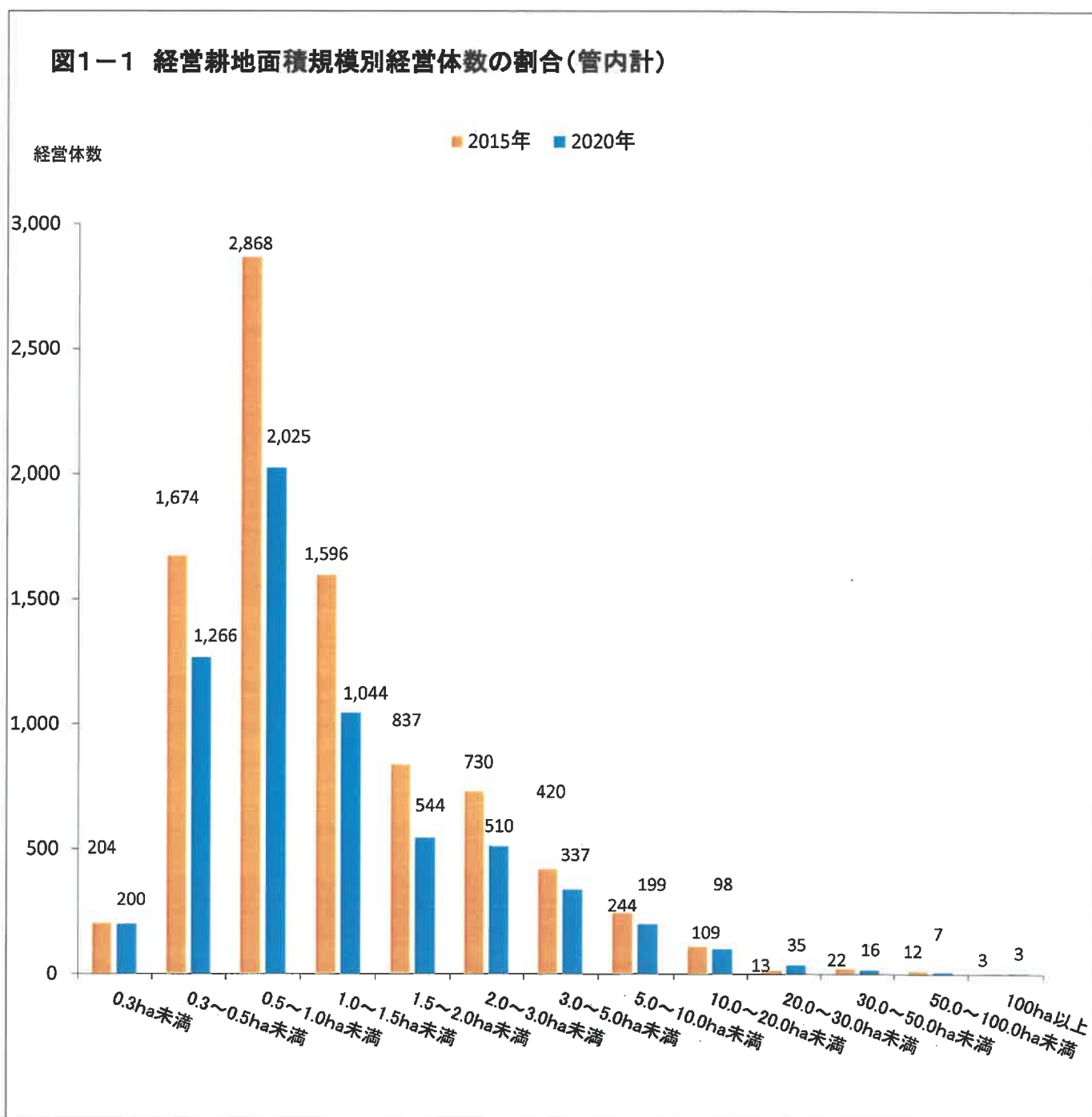
表3-1 経営耕地面積規模別経営体数(管内計)

単位:経営体

管内計	計	0.3ha未満	0.3～0.5ha未満	0.5～1.0ha未満	1.0～1.5ha未満	1.5～2.0ha未満	2.0～3.0ha未満	3.0～5.0ha未満	5.0～10.0ha未満	10.0～20.0ha未満	20.0～30.0ha未満	30.0～50.0ha未満	50.0～100.0ha未満	100ha以上
2020年	6,284	200	1,266	2,025	1,044	544	510	337	199	98	35	16	7	3
2015年	8,732	204	1,674	2,868	1,596	837	730	420	244	109	13	22	12	3
増減数	▲ 2,448	▲ 4	▲ 408	▲ 843	▲ 552	▲ 293	▲ 220	▲ 83	▲ 45	▲ 11	22	▲ 6	▲ 5	0
増減率(%)	▲ 28.0	▲ 2.0	▲ 24.4	▲ 29.4	▲ 34.6	▲ 35.0	▲ 30.1	▲ 19.8	▲ 18.4	▲ 10.1	169.2	▲ 27.3	▲ 41.7	0.0

(注)0.3ha未満には「経営耕地なし」も含む。

図1-1 経営耕地面積規模別経営体数の割合(管内計)



(2)－2 一関市

一関市の農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、20.0～30.0ha及び100ha以上の層が増加した。他の層は、全て減少した。

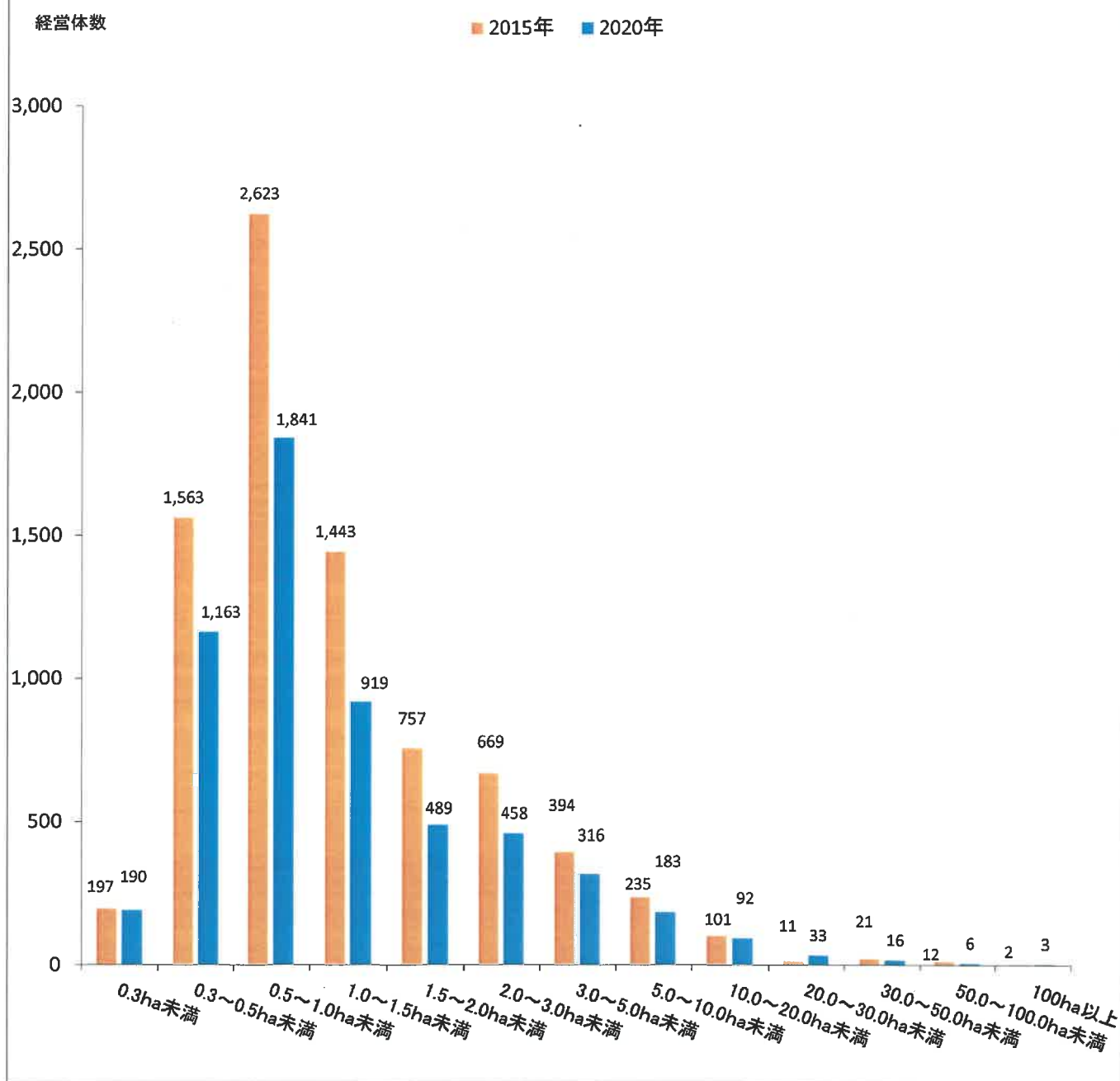
表3－2 経営耕地面積規模別経営体数(一関市)

単位:経営体

一関市	計	0.3ha未満	0.3～0.5ha未満	0.5～1.0ha未満	1.0～1.5ha未満	1.5～2.0ha未満	2.0～3.0ha未満	3.0～5.0ha未満	5.0～10.0ha未満	10.0～20.0ha未満	20.0～30.0ha未満	30.0～50.0ha未満	50.0～100.0ha未満	100ha以上
2020年	5,709	190	1,163	1,841	919	489	458	316	183	92	33	16	6	3
2015年	8,028	197	1,563	2,623	1,443	757	669	394	235	101	11	21	12	2
増減数	▲ 2,319	▲ 7	▲ 400	▲ 782	▲ 524	▲ 268	▲ 211	▲ 78	▲ 52	▲ 9	22	▲ 5	▲ 6	1
増減率(%)	▲ 28.9	▲ 3.6	▲ 25.6	▲ 29.8	▲ 36.3	▲ 35.4	▲ 31.5	▲ 19.8	▲ 22.1	▲ 8.9	200.0	▲ 23.8	▲ 50.0	50.0

(注)0.3ha未満には「経営耕地なし」も含む。

図1－2 経営耕地面積規模別経営体数の割合(一関市)



(2)－3 平泉町

平泉町の農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、0.3ha未満、5.0～10.0ha及び50.0～100.0haの層が増加した。他の層は、全て減少又は横ばいとなった。

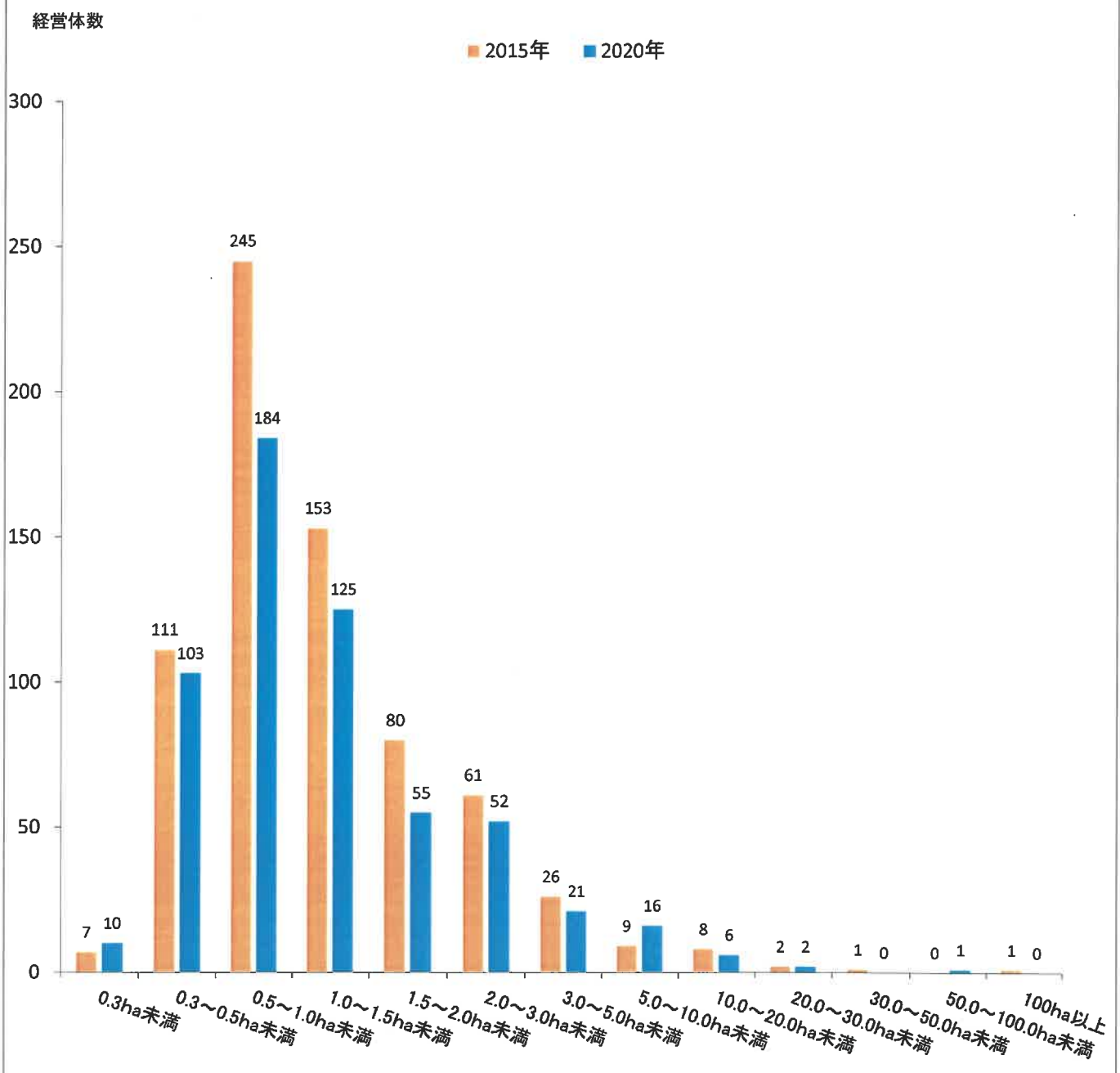
表3－3 経営耕地面積規模別経営体数(平泉町)

単位:経営体

平泉町	計	0.3ha未満	0.3～0.5ha未満	0.5～1.0ha未満	1.0～1.5ha未満	1.5～2.0ha未満	2.0～3.0ha未満	3.0～5.0ha未満	5.0～10.0ha未満	10.0～20.0ha未満	20.0～30.0ha未満	30.0～50.0ha未満	50.0～100.0ha未満	100ha以上
2020年	575	10	103	184	125	55	52	21	16	6	2	0	1	0
2015年	704	7	111	245	153	80	61	26	9	8	2	1	0	1
増減数	▲129	3	▲8	▲61	▲28	▲25	▲9	▲5	7	▲2	0	▲1	1	▲1
増減率(%)	▲18.3	42.9	▲7.2	▲24.9	▲18.3	▲31.3	▲14.8	▲19.2	77.8	▲25.0	0.0	▲100.0	-	▲100.0

(注)0.3ha未満には「経営耕地なし」も含む。

図1－3 経営耕地面積規模別経営体数の割合(平泉町)



(2)－4 岩手県

岩手県の農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、0.3ha未満及び30.0～100.0haの層が増加した。他の層は、全て減少又は横ばいだった。

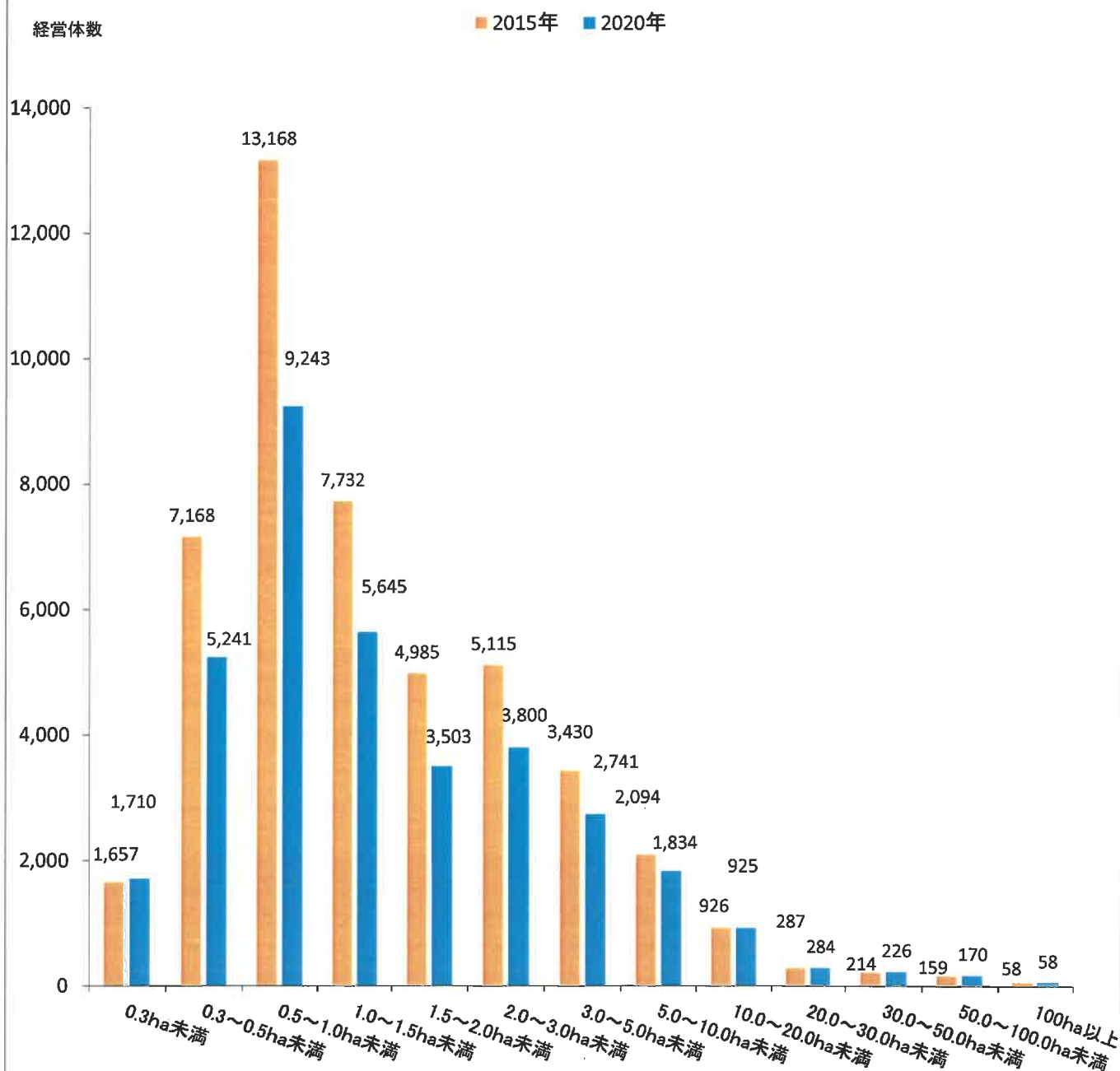
表3－4 経営耕地面積規模別経営体数(岩手県)

単位：経営体

岩手県	計	0.3ha未満	0.3～0.5ha未満	0.5～1.0ha未満	1.0～1.5ha未満	1.5～2.0ha未満	2.0～3.0ha未満	3.0～5.0ha未満	5.0～10.0ha未満	10.0～20.0ha未満	20.0～30.0ha未満	30.0～50.0ha未満	50.0～100.0ha未満	100ha以上
2020年	35,380	1,710	5,241	9,243	5,645	3,503	3,800	2,741	1,834	925	284	226	170	58
2015年	46,993	1,657	7,168	13,168	7,732	4,985	5,115	3,430	2,094	926	287	214	159	58
増減数	▲ 11,613	53	▲ 1,927	▲ 3,925	▲ 2,087	▲ 1,482	▲ 1,315	▲ 689	▲ 260	▲ 1	▲ 3	12	11	0
増減率(%)	▲ 24.7	3.2	▲ 26.9	▲ 29.8	▲ 27.0	▲ 29.7	▲ 25.7	▲ 20.1	▲ 12.4	▲ 0.1	▲ 1.0	5.6	6.9	0.0

(注)0.3ha未満には「経営耕地なし」も含む。

図1－4 経営耕地面積規模別経営体数の割合(岩手県)



(3) 農産物販売金額規模別経営体数

(3)-1 管内

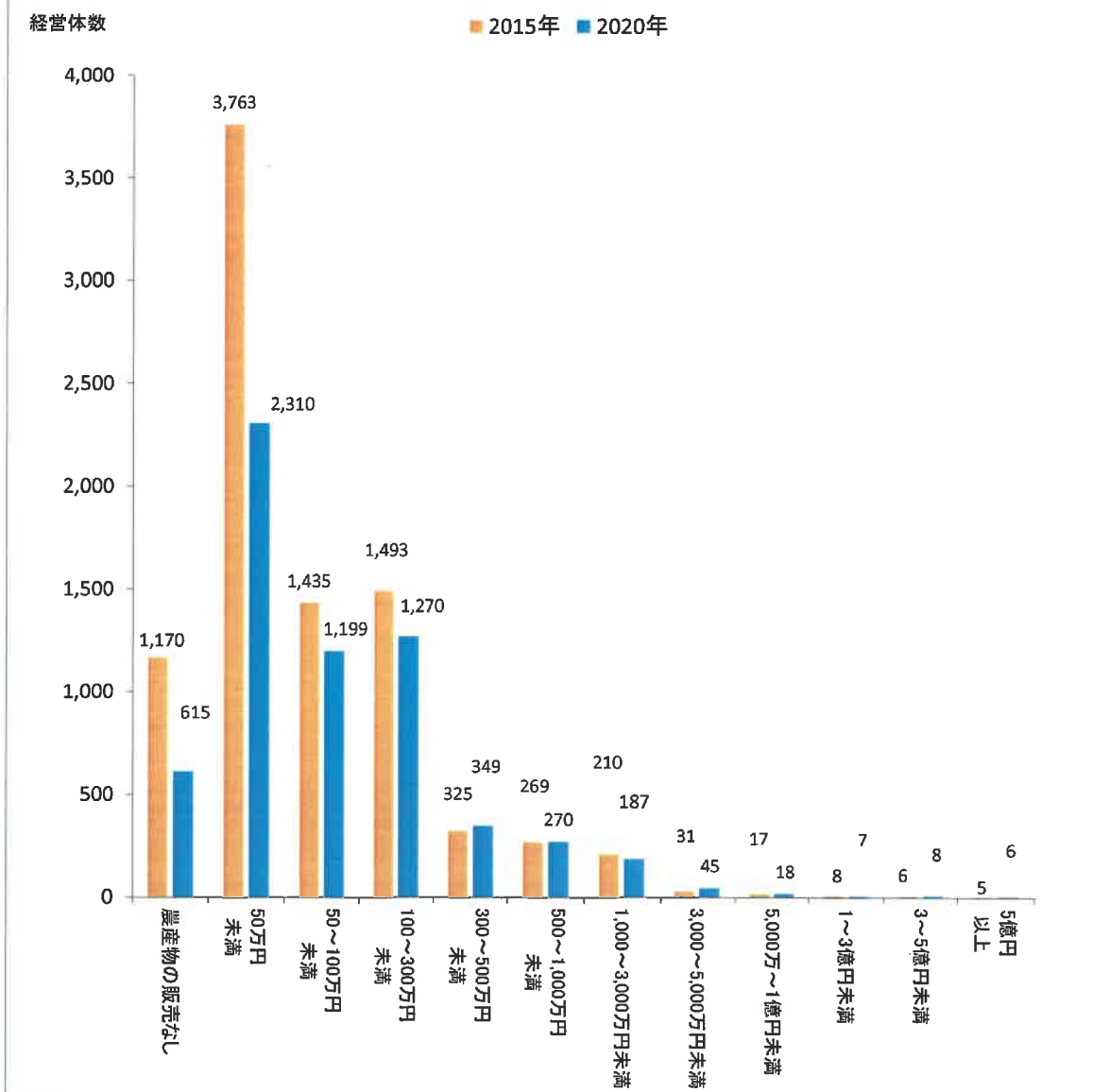
管内計の農業経営体を農産物販売金額規模別にみると、50万円未満が2,310経営体と最も多い。販売金額5億円以上は、6経営体となっている。5年前に比べると、300万円から1,000万円未満、3,000万円から1億円未満及び3億円以上が増加し、他の層は、全て減少した。

表4-1 農産物販売金額規模別経営体数

単位:経営体

管内計	農産物の販売なし	50万円未満	50~100万円未満	100~300万円未満	300~500万円未満	500~1,000万円未満	1,000~3,000万円未満	3,000~5,000万円未満	5,000万~1億円未満
2020年	615	2,310	1,199	1,270	349	270	187	45	18
2015年	1,170	3,763	1,435	1,493	325	269	210	31	17
増減数	▲ 555	▲ 1,453	▲ 236	▲ 223	24	1	▲ 23	14	1
増減率(%)	▲ 47.4	▲ 38.6	▲ 16.4	▲ 14.9	7.4	0.4	▲ 11.0	45.2	5.9
	1~3億円未満	3~5億円未満	5億円以上	計					
2020年	7	8	6	6,284					
2015年	8	6	5	8,732					
増減数	▲ 1	2	1	▲ 2,448					
増減率(%)	▲ 12.5	33.3	20.0	▲ 28.0					

図2-1 農産物販売金額規模別経営体数の割合(管内計)



(3)-2 一関市

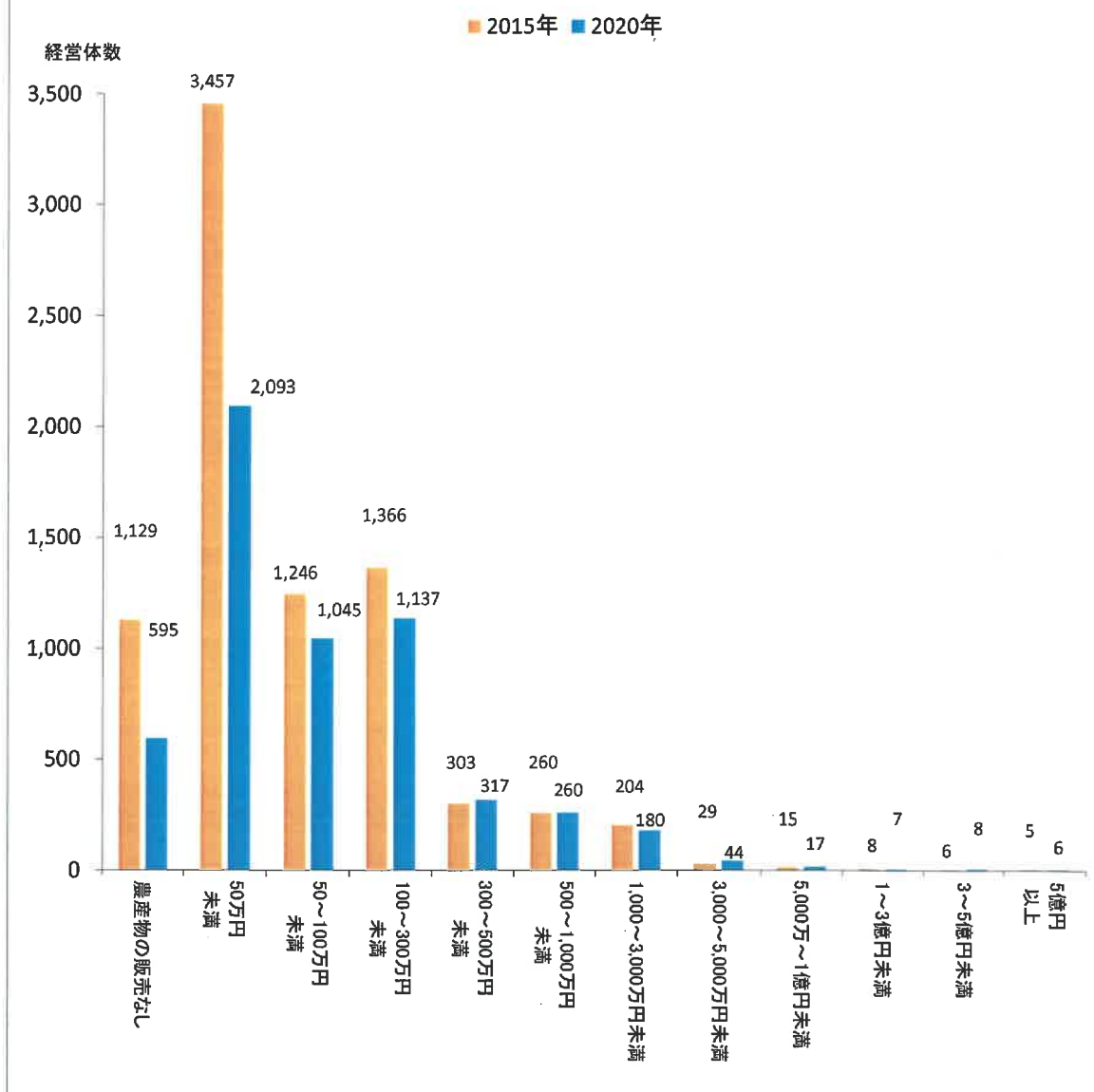
一関市の農業経営体を農産物販売金額規模別にみると、50万円未満が、2,093経営体と最も多い。販売額5億円以上が、6経営体となっている。5年前に比べると、300万円から500万円未満、3,000万円から1億円未満及び3億円以上が増加し、他の層は、全て減少又は横ばいだった。

表4-2 農産物販売金額規模別経営体数

単位：経営体

一関市	農産物の販売なし	50万円未満	50～100万円未満	100～300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000～3,000万円未満	3,000～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満
2020年	595	2,093	1,045	1,137	317	260	180	44	17
2015年	1,129	3,457	1,246	1,366	303	260	204	29	15
増減数	▲ 534	▲ 1,364	▲ 201	▲ 229	14	0	▲ 24	15	2
増減率(%)	▲ 47.3	▲ 39.5	▲ 16.1	▲ 16.8	4.6	0.0	▲ 11.8	51.7	13.3
	1～3億円未満	3～5億円未満	5億円以上	計					
2020年	7	8	6	5,709					
2015年	8	6	5	8,028					
増減数	▲ 1	2	1	▲ 2,319					
増減率(%)	▲ 12.5	33.3	20.0	▲ 28.9					

図2-2 農産物販売金額規模別経営体数の割合(一関市)



(3)－3 平泉町

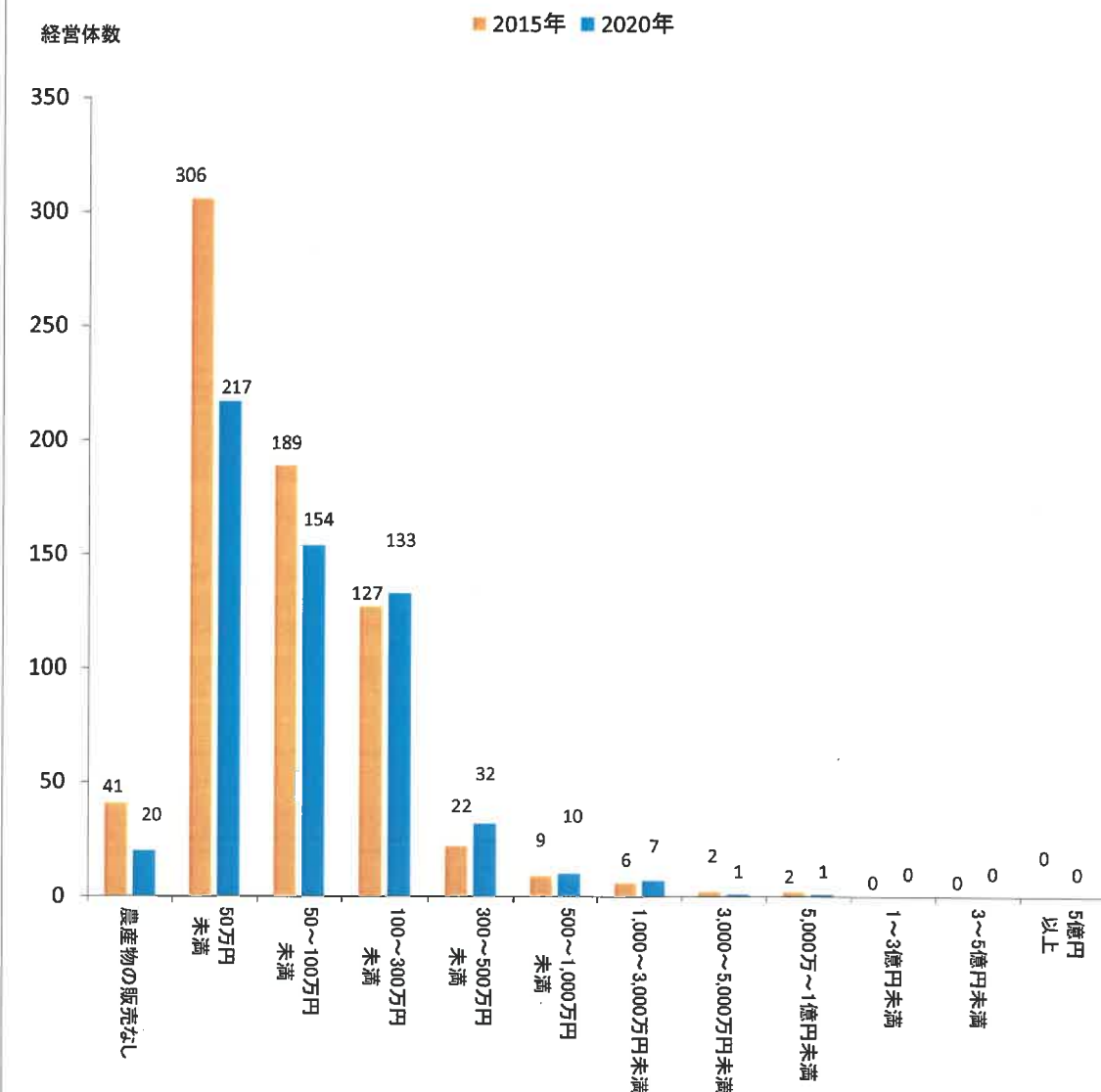
平泉町の農業経営体を農産物販売金額規模別にみると、50万円未満が217経営体と最も多い。5年前に比べると、100万円から3,000万円未満が増加し、他の層は、全て減少又は横ばいだった。

表4－3 農産物販売金額規模別経営体数

単位：経営体

平泉町	農産物の販売なし	50万円未満	50～100万円未満	100～300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000～3,000万円未満	3,000～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満
2020年	20	217	154	133	32	10	7	1	1
2015年	41	306	189	127	22	9	6	2	2
増減数	▲ 21	▲ 89	▲ 35	6	10	1	1	▲ 1	▲ 1
増減率(%)	▲ 51.2	▲ 29.1	▲ 18.5	4.7	45.5	11.1	16.7	▲ 50.0	▲ 50.0
	1～3億円未満	3～5億円未満	5億円以上	計					
2020年	0	0	0	575					
2015年	0	0	0	704					
増減数	0	0	0	▲ 129					
増減率(%)	-	-	-	▲ 18.3					

図2－3 農産物販売金額規模別経営体数の割合(平泉町)



(3) - 4 岩手県

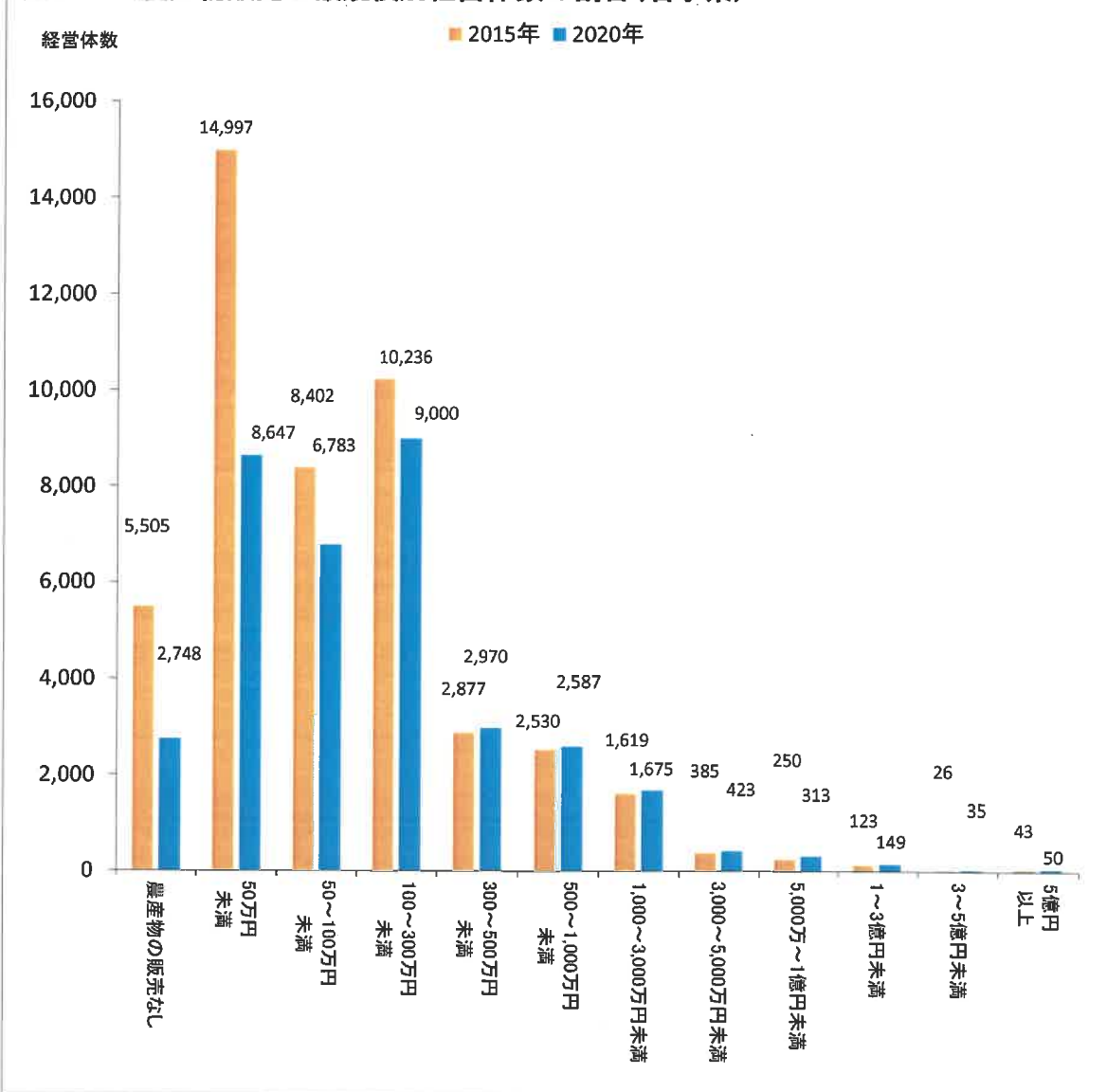
岩手県の農業経営体を農産物販売金額規模別にみると、100万円～300万円未満が9,000経営体と最も多い。5年前に比べると300万以上が増加したが、300万円未満は減少した。

表4-4 農産物販売金額規模別経営体数

単位: 経営体

岩手県	農産物の販売なし	50万円未満	50～100万円未満	100～300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000～3,000万円未満	3,000～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満
2020年	2,748	8,647	6,783	9,000	2,970	2,587	1,675	423	313
2015年	5,505	14,997	8,402	10,236	2,877	2,530	1,619	385	250
増減数	▲ 2,757	▲ 6,350	▲ 1,619	▲ 1,236	93	57	56	38	63
増減率(%)	▲ 50.1	▲ 42.3	▲ 19.3	▲ 12.1	3.2	2.3	3.5	9.9	25.2
	1～3億円未満	3～5億円未満	5億円以上	計					
2020年	149	35	50	35,380					
2015年	123	26	43	46,993					
増減数	26	9	7	▲ 11,613					
増減率(%)	21.1	34.6	16.3	▲ 24.7					

図2-4 農産物販売金額規模別経営体数の割合(岩手県)



(4) 農業経営組織別経営体数

管内計の農業経営体のうち、販売のあった経営体数は5,669経営体であり、5年前に比べ25.0%減少した。そのうち単一経営経営体は4,754経営体で、5年前に比べ22.6%減少した。また、販売のあった経営体の中での単一経営経営体及び複合経営経営体の構成比については、単一経営体が83.9%であり、5年前に比べて2.6ポイント増加した。

表5 農業経営組織別経営体数

単位：経営体

		販売のあった 経営体	販売のあった 経営体	
			単一経営	複合経営
管内計	2020年	5,669	4,754	915
	2015年	7,562	6,146	1,416
	増減数	▲ 1,893	▲ 1,392	▲ 501
	増減率(%)	▲ 25.0	▲ 22.6	▲ 35.4
	2020年構成比(%)	100.0	83.9	16.1
	2015年構成比(%)	100.0	81.3	18.7
	構成比増減	—	2.6	▲ 2.6
一関市	2020年	5,114	4,256	858
	2015年	6,899	5,574	1,325
	増減数	▲ 1,785	▲ 1,318	▲ 467
	増減率(%)	▲ 25.9	▲ 23.6	▲ 35.2
	2020年構成比(%)	100.0	83.2	16.8
	2015年構成比(%)	100.0	80.8	19.2
	構成比増減	—	2.4	▲ 2.4
平泉町	2020年	555	498	57
	2015年	663	572	91
	増減数	▲ 108	▲ 74	▲ 34
	増減率(%)	▲ 16.3	▲ 12.9	▲ 37.4
	2020年構成比(%)	100.0	89.7	10.3
	2015年構成比(%)	100.0	86.3	13.7
	構成比増減	—	3.4	▲ 3.4
岩手県	2020年	32,632	26,278	6,354
	2015年	41,488	32,096	9,392
	増減数	▲ 8,856	▲ 5,818	▲ 3,038
	増減率(%)	▲ 21.3	▲ 18.1	▲ 32.3
	2020年構成比(%)	100.0	80.5	19.5
	2015年構成比(%)	100.0	77.4	22.6
	構成比増減	—	3.1	▲ 3.1

(注) ① 単一経営体とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体をいう。
 ② 複合経営体とは、ここでは準単一複合経営体(農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営体をいう。)及び複合経営体(農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割未満の経営体をいう。)を合わせた経営体としている。

(5) 経営耕地の状況

管内計では、田、畑及び樹園地がそれぞれ約20%減少し、借入耕地も減少した。

表6 経営耕地の状況 単位: ha

		経営耕地 総面積	田の面積	畑の面積	樹園地の 面積	借入耕地 面積
管内計	2020年	12,023	9,127	2,612	284	4,245
	2015年	14,830	11,270	3,212	348	4,324
	増減数	▲ 2,807	▲ 2,143	▲ 600	▲ 64	▲ 79
	増減率(%)	▲ 18.9	▲ 19.0	▲ 18.7	▲ 18.4	▲ 1.8
一関市	2020年	11,052	8,246	2,546	260	3,923
	2015年	13,696	10,241	3,130	325	4,004
	増減数	▲ 2,644	▲ 1,995	▲ 584	▲ 65	▲ 81
	増減率(%)	▲ 19.3	▲ 19.5	▲ 18.7	▲ 20.0	▲ 2.0
平泉町	2020年	971	881	66	24	322
	2015年	1,134	1,029	82	23	320
	増減数	▲ 163	▲ 148	▲ 16	1	2
	増減率(%)	▲ 14.4	▲ 14.4	▲ 19.5	4.3	0.6
岩手県	2020年	106,267	71,077	32,785	2,404	44,803
	2015年	121,863	80,248	38,631	2,984	46,620
	増減数	▲ 15,596	▲ 9,171	▲ 5,846	▲ 580	▲ 1,817
	増減率(%)	▲ 12.8	▲ 11.4	▲ 15.1	▲ 19.4	▲ 3.9

経営耕地: 調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地(けい畔を含む田、樹園地及び畑)をいい、自ら所有し耕作している耕地(自作地)と、他から借りて耕作している耕地(借入耕地)の合計である。土地台帳の地目や面積に関係なく、実際の地目別の面積とした。

経営耕地の取扱方:

- (1) 他から借りている耕地は、届出の有無に関係なく、また、口頭の賃借契約によるものも、すべて借り受けている者の経営耕地(借入耕地)とした。
- (2) 請負耕作や委託耕作などと呼ばれるものであっても、実際は一般の借入れと同じと考えられる場合は、その耕地を借り受けて耕作している者の経営耕地(借入耕地)とした。
- (3) 耕起又は稲刈り等のそれぞれの作業を単位として、作業を請け負う者に委託している場合は、その耕地は委託者の経営耕地とした。
- (4) 委託者が、収穫物のすべてをもらい受ける契約で、作物の栽培一切を人に任せ、その代わりあらかじめ決めてある一定の耕作料を相手に支払う場合は、その耕地は委託者の経営耕地とした。
- (5) 調査期日前1年間に1作しか行われなかった耕地で、その1作の期間を人に貸し付けていた場合は、貸し付けた者の経営耕地とはせず、貸付耕地(借り受けた側の経営耕地)とした。なお、「また小作」している耕地も、「また小作している農家」の経営耕地(借入耕地)とした。
- (6) 共有の耕地を割地として各戸で耕作している場合や、河川敷、官公有地内で耕作している場合も経営耕地(借入耕地)とした。
- (7) 協業で経営している耕地は、自分の土地であっても、自らの経営耕地とはせず、協業経営体の経営耕地とした。
- (8) 他の市区町村や他の都道府県に通って耕作(出作)している耕地でも、すべてその農林業経営体の経営耕地とした。したがって、〇〇県や〇〇町の経営耕地面積として計上されているものは、その県や町に居住している農林業経営体が経営している経営耕地の面積であり、いわゆる属人統計であることに留意する必要がある。

耕地の取扱方:

(1) 耕地面積には、けい畔を含めた。棚田などでけい畔がかなり広い面積を占める場合には、本地面積の2割に当たる部分だけを田の面積に入れ(斜面の面積ではなく、水平面積を入れる。)、残りの部分については耕地以外の土地とした。

(2) 災害や労力の都合などで調査期日前1年間作物を栽培していなくても、ここ数年の間に再び耕作する意思のある土地は耕地とした。しかし、ここ数年の間に再び耕作する意思のない土地は耕地とはしなかった。

(3) 新しく開墾した土地は、は種できるように整地した状態になっていても、調査期日までに1回も作付けしていなければ耕地とはしなかった。

(4) 宅地内でも1a以上まとまった土地に農作物を栽培している場合は耕地とした。

(5) ハウス、ガラス室などの敷地は耕地とした。なお、コンクリート床などで地表から植物体が遮断されている場合や、きのご栽培専門のものの敷地は耕地とはしなかった。ただし、農地法第43条に基づきコンクリート床など転換した農地は耕地とした。

(6) 普通畑に牧草を作っている場合は耕地とした。また、林野を耕起して作った牧草地(いわゆる造成草地)も耕地とした。なお、施肥・補はんなどの肥培管理をしている牧草栽培地は、は種後何年経過していても耕地とし、肥培管理をやめていて近く更新することが確定していないものは耕地以外の土地とした。

(7) 堤防と河川・湖沼との間にある土地に作物を栽培している場合は耕地とした。

(8) 植林用苗木を栽培している土地は耕地とした。

(9) 肥培管理を行っているたけのこ、くり、くるみ、山茶、こうぞ、みつまた、はぜ、こりやなぎ、油桐、あべまき、うるし、つばきなどの栽培地は耕地とした(刈数程度は肥培管理とみなさない。)

田: 耕地のうち、水をたたえるためのけい畔のある土地をいう。水をたたえるということは、人工かんがいによるものだけではなく、自然に耕地がかんがいされるようなものも含めた。したがって、天水田、湧水田なども田とした。

(1) 陸田(もとは畑であったが、現在はけい畔を作り水をたたえるようにしてある土地やたん水のためビニールを張り水稻を作っている土地)も田とした。

(2) ただし、もとは田であってけい畔が残っていても、果樹・桑・茶など永年性の木本性周年植物を栽培している耕地は田とせず樹園地とした。また、同様にさとうきびを栽培していれば普通畑とした。なお、水をたたえるためのけい畔を作らず畑地にかんがいでいる土地は、たとえ水稻を作っていても畑とした。

畑: 耕地のうち田と樹園地を除いた耕地をいう。

樹園地: 木本性周年作物を規則的又は連続的に栽培している土地で果樹、茶、桑などが1a以上まとまっているもの(一定の畝幅及び株間を持ち、前後左右に連続して栽培されていることをいう。)で肥培管理している土地をいう。花木類などを5年以上栽培している土地もここに含めた。樹園地に間作している場合は、利用面積により普通畑と樹園地に分けて計上した。

借入耕地: 他人から耕作を目的に借り入れている耕地をいう。

図3-1 経営耕地の状況(管内計)

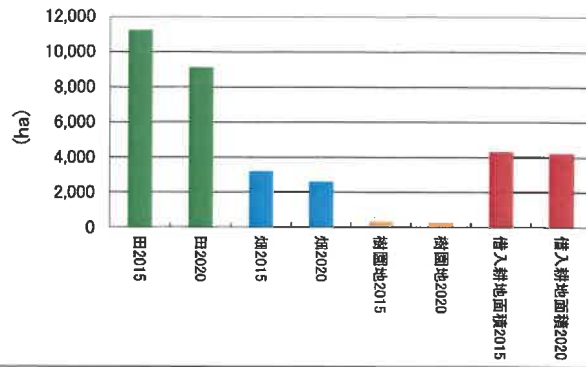


図3-2 経営耕地の状況(一関市)

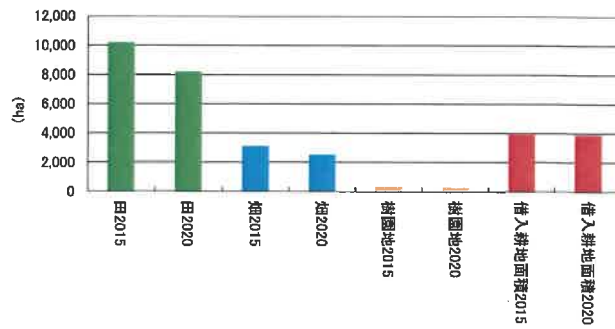


図3-3 経営耕地の状況(平泉町)

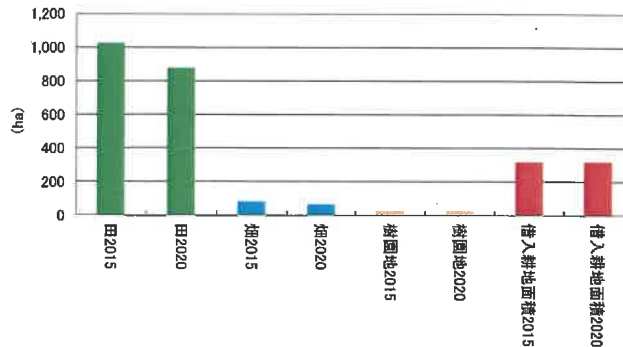
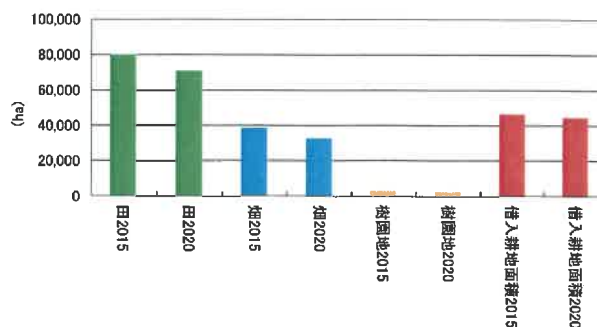


図3-4 経営耕地の状況(岩手県)



(6) 経営耕地面積規模別面積

管内計の経営体の耕地面積を面積規模別にみると5.0～10.0ha未満の層が1,363haと最も多い。5年前に比べると、0.3ha未満、20.0～30.0ha未満及び100ha以上の層は増加し、他の層は全て減少した。

表7 経営耕地面積規模別面積

単位: ha

管内計	計	0.3ha 未満	0.3～0.5 ha未満	0.5～1.0 ha未満	1.0～1.5 ha未満	1.5～2.0 ha未満	2.0～3.0 ha未満	3.0～5.0 ha未満	5.0～ 10.0ha未 満	10.0～ 20.0ha未 満	20.0～ 30.0ha未 満	30.0～ 50.0ha未 満	50.0～ 100.0ha未 満	100ha 以上
2020年	12,023	21	486	1,410	1,241	918	1,215	1,269	1,363	1,309	803	619	520	851
2015年	14,830	17	652	2,036	1,932	1,432	1,755	1,574	1,646	1,400	292	828	779	487
増減数	▲ 2,807	4	▲ 166	▲ 626	▲ 691	▲ 514	▲ 540	▲ 305	▲ 283	▲ 91	511	▲ 209	▲ 259	364
増減率(%)	▲ 18.9	23.5	▲ 25.5	▲ 30.7	▲ 35.8	▲ 35.9	▲ 30.8	▲ 19.4	▲ 17.2	▲ 6.5	175.0	▲ 25.2	▲ 33.2	74.7
2020年構成比(%)	100.0	0.2	4.0	11.7	10.3	7.6	10.1	10.6	11.3	10.9	6.7	5.1	4.3	7.1
2015年構成比(%)	100.0	0.1	4.4	13.7	13.0	9.7	11.8	10.6	11.1	9.4	2.0	5.6	5.3	3.3
構成比増減	—	0.1	▲ 0.4	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 2.1	▲ 1.7	0.0	0.2	1.5	4.7	▲ 0.5	▲ 1.0	3.8

一関市	計	0.3ha 未満	0.3～0.5 ha未満	0.5～1.0 ha未満	1.0～1.5 ha未満	1.5～2.0 ha未満	2.0～3.0 ha未満	3.0～5.0 ha未満	5.0～ 10.0ha未 満	10.0～ 20.0ha未 満	20.0～ 30.0ha未 満	30.0～ 50.0ha未 満	50.0～ 100.0ha未 満	100ha 以上
2020年	11,052	19	446	1,280	1,092	825	1,089	1,188	1,250	1,220	752	619	421	851
2015年	13,896	16	608	1,859	1,744	1,295	1,612	1,477	1,584	1,300	249	790	779	383
増減数	▲ 2,644	3	▲ 162	▲ 579	▲ 652	▲ 470	▲ 523	▲ 289	▲ 334	▲ 80	503	▲ 171	▲ 358	468
増減率(%)	▲ 19.3	18.8	▲ 26.6	▲ 31.1	▲ 37.4	▲ 36.3	▲ 32.4	▲ 19.6	▲ 21.1	▲ 6.2	202.0	▲ 21.6	▲ 46.0	122.2
2020年構成比(%)	100.0	0.2	4.0	11.6	9.9	7.5	9.9	10.7	11.3	11.0	6.8	5.6	3.8	7.7
2015年構成比(%)	100.0	0.1	4.4	13.6	12.7	9.5	11.8	10.8	11.6	9.5	1.8	5.8	5.7	2.8
構成比増減	—	0.1	▲ 0.4	▲ 2.0	▲ 2.8	▲ 2.0	▲ 1.9	▲ 0.1	▲ 0.3	1.5	5.0	▲ 0.2	▲ 1.9	4.9

平泉町	計	0.3ha 未満	0.3～0.5 ha未満	0.5～1.0 ha未満	1.0～1.5 ha未満	1.5～2.0 ha未満	2.0～3.0 ha未満	3.0～5.0 ha未満	5.0～ 10.0ha未 満	10.0～ 20.0ha未 満	20.0～ 30.0ha未 満	30.0～ 50.0ha未 満	50.0～ 100.0ha未 満	100ha 以上
2020年	971	2	40	130	149	93	126	81	113	89	51	0	99	0
2015年	1,134	0	43	177	188	137	144	97	62	100	43	39	0	104
増減数	▲ 163	2	▲ 3	▲ 47	▲ 39	▲ 44	▲ 18	▲ 16	51	▲ 11	8	▲ 39	99	▲ 104
増減率(%)	▲ 14.4	皆増	▲ 7.0	▲ 26.6	▲ 20.7	▲ 32.1	▲ 12.5	▲ 16.5	82.3	▲ 11.0	18.6	▲ 100.0	皆増	▲ 100.0
2020年構成比(%)	100.0	0.2	4.1	13.4	15.3	9.6	13.0	8.3	11.6	9.2	5.3	0.0	10.2	0.0
2015年構成比(%)	100.0	0.0	3.8	15.6	16.6	12.1	12.7	8.6	5.5	8.8	3.8	3.4	0.0	9.2
構成比増減	—	0.2	0.3	▲ 2.2	▲ 1.3	▲ 2.5	0.3	▲ 0.3	6.1	0.4	1.5	▲ 3.4	10.2	▲ 9.2

岩手県	計	0.3ha 未満	0.3～0.5 ha未満	0.5～1.0 ha未満	1.0～1.5 ha未満	1.5～2.0 ha未満	2.0～3.0 ha未満	3.0～5.0 ha未満	5.0～ 10.0ha未 満	10.0～ 20.0ha未 満	20.0～ 30.0ha未 満	30.0～ 50.0ha未 満	50.0～ 100.0ha未 満	100ha 以上
2020年	106,267	160	1,987	6,484	6,777	5,939	9,080	10,271	12,420	12,656	6,729	8,374	11,395	13,996
2015年	121,863	161	2,763	9,341	9,363	8,530	12,307	12,890	14,214	12,558	6,903	8,093	10,509	14,232
増減数	▲ 15,596	▲ 1	▲ 776	▲ 2,857	▲ 2,586	▲ 2,591	▲ 3,227	▲ 2,619	▲ 1,794	98	▲ 174	281	886	▲ 236
増減率(%)	▲ 12.8	▲ 0.6	▲ 28.1	▲ 30.6	▲ 27.6	▲ 30.4	▲ 26.2	▲ 20.3	▲ 12.6	0.8	▲ 2.5	3.5	8.4	▲ 1.7
2020年構成比(%)	100.0	0.2	1.9	6.1	6.4	5.6	8.5	9.7	11.7	11.9	6.3	7.9	10.7	13.2
2015年構成比(%)	100.0	0.1	2.3	7.7	7.7	7.0	10.1	10.6	11.7	10.3	5.7	6.6	8.6	11.7
構成比増減	—	0.1	▲ 0.4	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 0.9	0.0	1.6	0.6	1.3	2.1	1.5

(7) 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種類別経営体数

管内計では、農産物の加工を行っている経営体が136経営体と5年前に比べて47.8%増加したが、貸農園・体験農園等を行っている経営体は、1経営体と88.9%減少した。

表8 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種類別経営体数 単位:経営体

		事業種類別(複数回答)					
		農産物の加工	貸農園・体験農園等	観光農園	農家民宿	農家レストラン	海外への輸出
管内計	2020年	136	1	7	6	6	0
	2015年	92	9	10	4	7	0
	増減数	44	▲ 8	▲ 3	2	▲ 1	0
	増減率(%)	47.8	▲ 88.9	▲ 30.0	50.0	▲ 14.3	—
一関市	2020年	126	0	7	3	4	0
	2015年	88	9	10	4	6	0
	増減数	38	▲ 9	▲ 3	▲ 1	▲ 2	0
	増減率(%)	43.2	▲ 100.0	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 33.3	—
平泉町	2020年	10	1	0	3	2	0
	2015年	4	0	0	0	1	0
	増減数	6	1	0	3	1	0
	増減率(%)	150.0	皆増	—	皆増	100.0	—
岩手県	2020年	893	21	40	35	38	7
	2015年	654	92	62	55	41	8
	増減数	239	▲ 71	▲ 22	▲ 20	▲ 3	▲ 1
	増減率(%)	36.5	▲ 77.2	▲ 35.5	▲ 36.4	▲ 7.3	▲ 12.5

※ 農産物の加工:販売を目的として、自ら生産した農産物をその使用割合の多少にかかわらず用いて加工している事業をいう。

※ 貸農園・体験農園等:所有又は借り入れている農地を第三者を経由せず農園利用方式等により非農業者に利用させ、使用料を得ている事業をいう。なお、自己所有耕地を地方公共団体・農協が経営する市民農園に有償で貸与しているものは含まない。

※ 観光農園:農業を営む者が、観光客等を対象に、自ら生産した農産物の収穫等の一部の農作業を体験させ又はほ場を觀賞させて料金を得ている事業をいう。

※ 農家民宿:農業を営む者が、旅館業法(昭和23年法律第138号)に基づき都道府県知事の許可を得て、観光客等の第三者を宿泊させ、自ら生産した農産物や地域の食材をその使用割合の多少にかかわらず用いた料理を提供し、料金を得ている事業をいう。

※ 農家レストラン:農業を営む者が、食品衛生法(昭和22年法律第233号)に基づき、都道府県知事の許可を得て、不特定の者に、自ら生産した農産物や地域の食材をその使用割合の多少にかかわらず用いた料理を提供し代金を得ている事業をいう。

※ 海外への輸出:農業を営む者が、収穫した農産物等を直接又は商社や団体を経由(手続きの委託や販売の代行のため)して海外へ輸出している場合、又は輸出を目的として農産物を生産している場合をいう。

(8) 農産物出荷先別経営体数

管内計の農業経営体の出荷先別経営体数をみると、5年前に比べ、農協以外の集出荷団体へ出荷している経営体は増加したが、それ以外の出荷先については全ては減少した。

表9 農産物出荷先別経営体数

単位:経営体

		計	農産物の販売なし	農産物の販売のあった経営体	農産物の出荷先別(複数回答)							
					農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	インターネットによる販売	その他
管内計	2020年	6,284	615	5,669	4,776	734	234	289	98	716	26	262
	2015年	8,732	1,170	7,562	6,590	666	262	299	115	930	31	353
	増減数	▲ 2,448	▲ 555	▲ 1,893	▲ 1,814	68	▲ 28	▲ 10	▲ 17	▲ 214	▲ 5	▲ 91
	増減率(%)	▲ 28.0	▲ 47.4	▲ 25.0	▲ 27.5	10.2	▲ 10.7	▲ 3.3	▲ 14.8	▲ 23.0	▲ 16.1	▲ 25.8
一関市	2020年	5,709	595	5,114	4,265	696	212	262	86	661	23	250
	2015年	8,028	1,129	6,899	5,976	638	226	275	106	888	30	335
	増減数	▲ 2,319	▲ 534	▲ 1,785	▲ 1,711	58	▲ 14	▲ 13	▲ 20	▲ 227	▲ 7	▲ 85
	増減率(%)	▲ 28.9	▲ 47.3	▲ 25.9	▲ 28.6	9.1	▲ 6.2	▲ 4.7	▲ 18.9	▲ 25.6	▲ 23.3	▲ 25.4
平泉町	2020年	575	20	555	511	38	22	27	12	55	3	12
	2015年	704	41	663	614	28	36	24	9	42	1	18
	増減数	▲ 129	▲ 21	▲ 108	▲ 103	10	▲ 14	3	3	13	2	▲ 6
	増減率(%)	▲ 18.3	▲ 51.2	▲ 16.3	▲ 16.8	35.7	▲ 38.9	12.5	33.3	31.0	200.0	▲ 33.3
岩手県	2020年	35,380	2,748	32,632	27,247	4,071	1,744	2,052	1,092	4,934	185	1,569
	2015年	46,993	5,505	41,488	35,327	3,261	2,071	2,638	1,723	5,859	172	1,546
	増減数	▲ 11,613	▲ 2,757	▲ 8,856	▲ 8,080	810	▲ 327	▲ 586	▲ 631	▲ 925	13	23
	増減率(%)	▲ 24.7	▲ 50.1	▲ 21.3	▲ 22.9	24.8	▲ 15.8	▲ 22.2	▲ 36.6	▲ 15.8	7.6	1.5

(9) 農産物の売上1位の出荷先別経営体数

管内計の農業経営体のうち、農産物の売上1位の出荷先が農協である経営体が4,521経営体と最も多いが、5年前と比べると28.1%減少している。また、卸売市場、小売業者、食品製造・外食産業、消費者に直接販売が1位の経営体も減少している。

表10 農産物の売上1位の出荷先別経営体数

単位:経営体

		計	農産物の売上1位の出荷先別						
			農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	その他
管内計	2020年	5,669	4,521	516	87	148	42	235	120
	2015年	7,562	6,285	478	103	165	54	336	141
	増減数	▲ 1,893	▲ 1,764	38	▲ 16	▲ 17	▲ 12	▲ 101	▲ 21
	増減率(%)	▲ 25.0	▲ 28.1	7.9	▲ 15.5	▲ 10.3	▲ 22.2	▲ 30.1	▲ 14.9
一関市	2020年	5,114	4,022	493	82	137	41	221	118
	2015年	6,899	5,684	457	92	152	53	326	135
	増減数	▲ 1,785	▲ 1,662	36	▲ 10	▲ 15	▲ 12	▲ 105	▲ 17
	増減率(%)	▲ 25.9	▲ 29.2	7.9	▲ 10.9	▲ 9.9	▲ 22.6	▲ 32.2	▲ 12.6
平泉町	2020年	555	499	23	5	11	1	14	2
	2015年	663	601	21	11	13	1	10	6
	増減数	▲ 108	▲ 102	2	▲ 6	▲ 2	0	4	▲ 4
	増減率(%)	▲ 16.3	▲ 17.0	9.5	▲ 54.5	▲ 15.4	0.0	40.0	▲ 66.7
岩手県	2020年	32,632	25,243	2,768	670	1,019	416	1,756	760
	2015年	41,488	33,026	2,067	840	1,408	1,287	2,276	584
	増減数	▲ 8,856	▲ 7,783	701	▲ 170	▲ 389	▲ 871	▲ 520	176
	増減率(%)	▲ 21.3	▲ 23.6	33.9	▲ 20.2	▲ 27.6	▲ 67.7	▲ 22.8	30.1

3 農業経営体(個人経営体)

(1) 主副業別経営体数(個人経営体)

管内計の農業経営体(個人経営体)を主副業別にみると、主業経営体は819経営体で構成比は13.4%、準主業経営体は1,186経営体で19.4%、副業的経営体は4,114経営体で67.2%となっている。

表11 主副業別経営体数

単位:経営体

		計	主業		準主業		副業的
				65歳未満の農業専従者がいる		65歳未満の農業専従者がいる	
管内計	2020年	6,119	819	595	1,186	421	4,114
	2020年構成比(%)	100.0	13.4	—	19.4	—	67.2
一関市	2020年	5,552	753	557	1,063	384	3,736
	2020年構成比(%)	100.0	13.6	—	19.1	—	67.3
平泉町	2020年	567	66	38	123	37	378
	2020年構成比(%)	100.0	11.6	—	21.7	—	66.7
岩手県	2020年	34,133	6,734	5,495	5,956	2,458	21,443
	2020年構成比(%)	100.0	19.7	—	17.4	—	62.8

- (注) ① 主業経営体とは、農業所得が主(世帯所得の50%以上が農業所得)で、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体をいう。
 ② 準主業経営体とは、農外所得が主(世帯所得の50%未満が農業所得)で、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体をいう。
 ③ 副業的経営体とは、1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体をいう。
 ④ 農業専従者とは、調査期日前1年間に自営農業に150日以上従事した世帯員をいう。

図4-1 主副業別経営体数(管内)

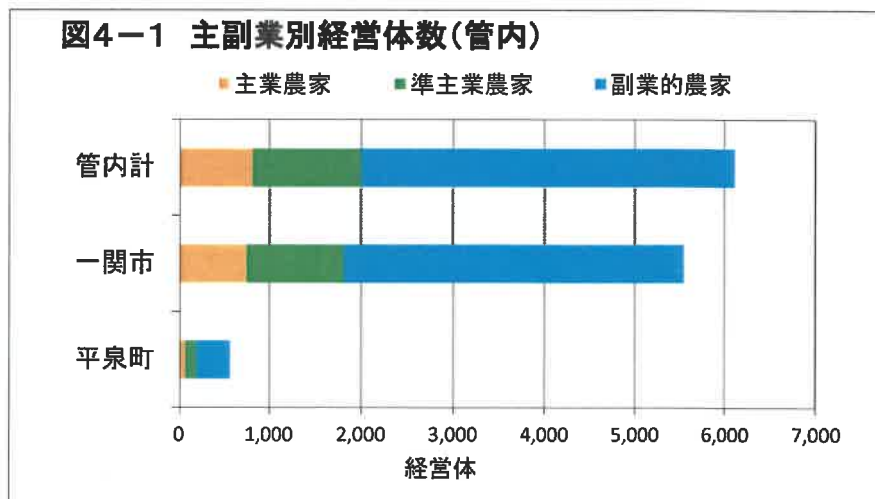
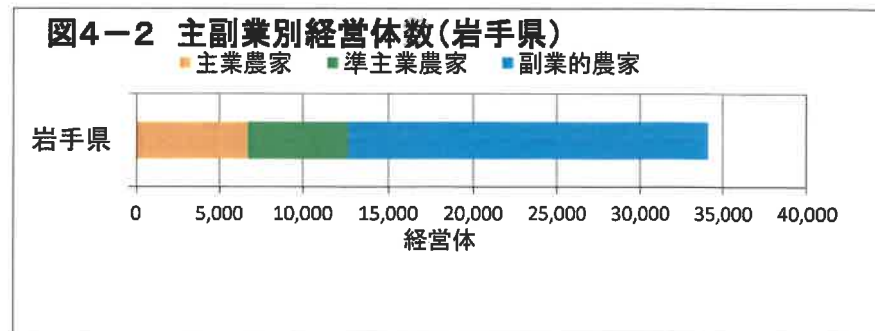


図4-2 主副業別経営体数(岩手県)



(2) 農業経営体(個人経営体)年齢階層別の基幹的農業従事者数

(2)-1 管内

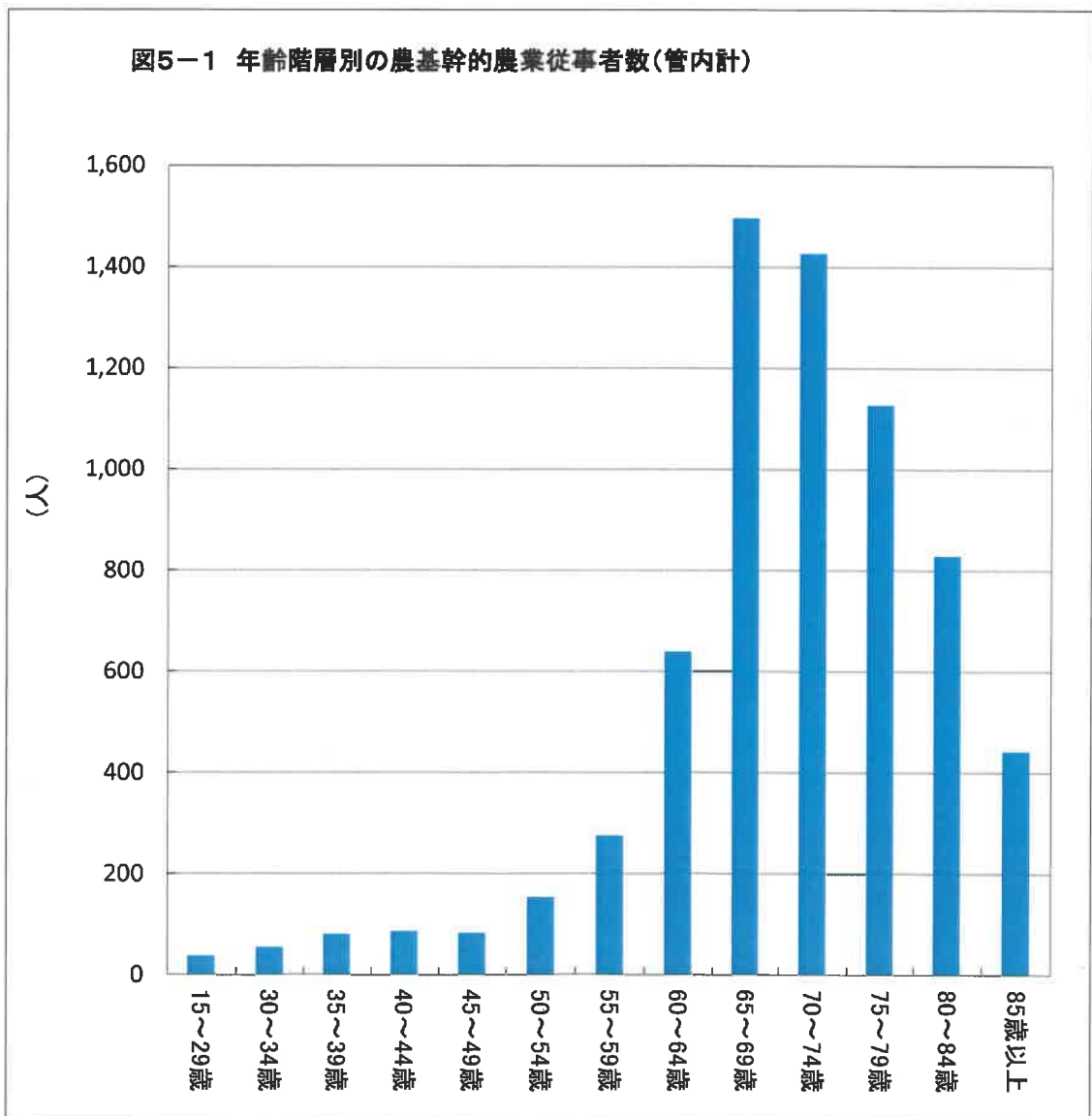
管内計の基幹的農業従事者数は6,727人となっている。年齢階層別では、65歳以上69歳以下の層が1,497人(22.3%)で最も多い。

表12-1 年齢別農業従事者数(管内計)

管内計	男女計(人)	年齢階層別(人)							
		男	女	15~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
2020年	6,727	4,083	2,644	37	54	80	85	82	153
2020年構成比(%)	100.0	60.7	39.3	0.6	0.8	1.2	1.3	1.2	2.3

管内計	年齢階層別(人)							平均年齢(歳)
	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	
2020年	275	639	1,497	1,427	1,127	829	442	70.2
2020年構成比(%)	4.1	9.5	22.3	21.2	16.8	12.3	6.6	—

図5-1 年齢階層別の農基幹的農業従事者数(管内計)



(2)-2 一関市

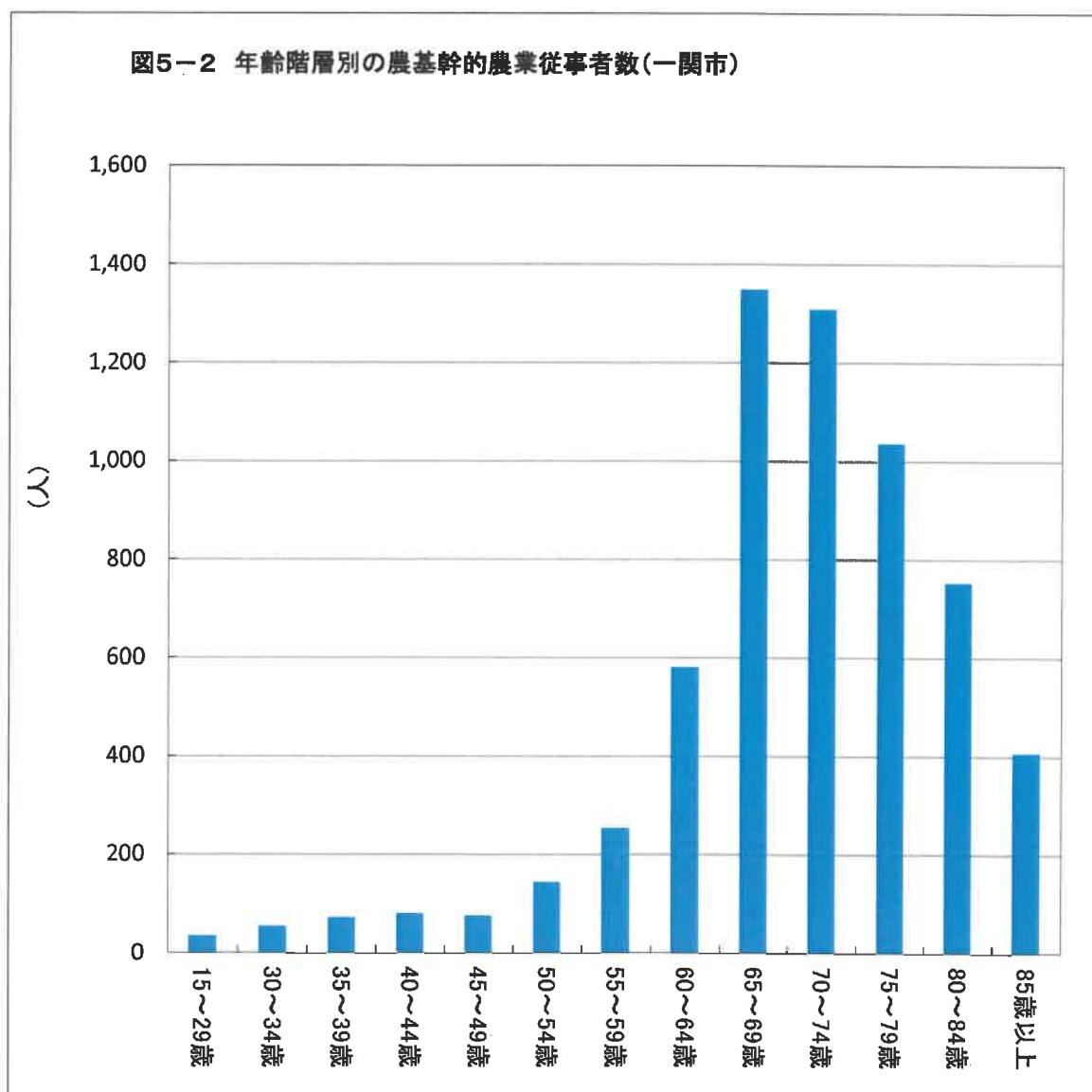
一関市の基幹的農業従事者数は6,150人となっている。年齢階層別では、65歳以上69歳以下の層が1,349人(21.9%)で最も多い。

表12-2 年齢別農業従事者数(一関市)

一関市	男女計(人)	男女		年齢階層別(人)					
		男	女	15~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
2020年	6,150	3,720	2,430	35	54	72	80	76	144
2020年構成比(%)	100.0	60.5	39.5	0.6	0.9	1.2	1.3	1.2	2.3

一関市	年齢階層別(人)							平均年齢(歳)
	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	
2020年	254	581	1,349	1,309	1,036	753	407	70.2
2020年構成比(%)	4.1	9.4	21.9	21.3	16.8	12.2	6.6	—

図5-2 年齢階層別の農基幹的農業従事者数(一関市)



(2)-3 平泉町

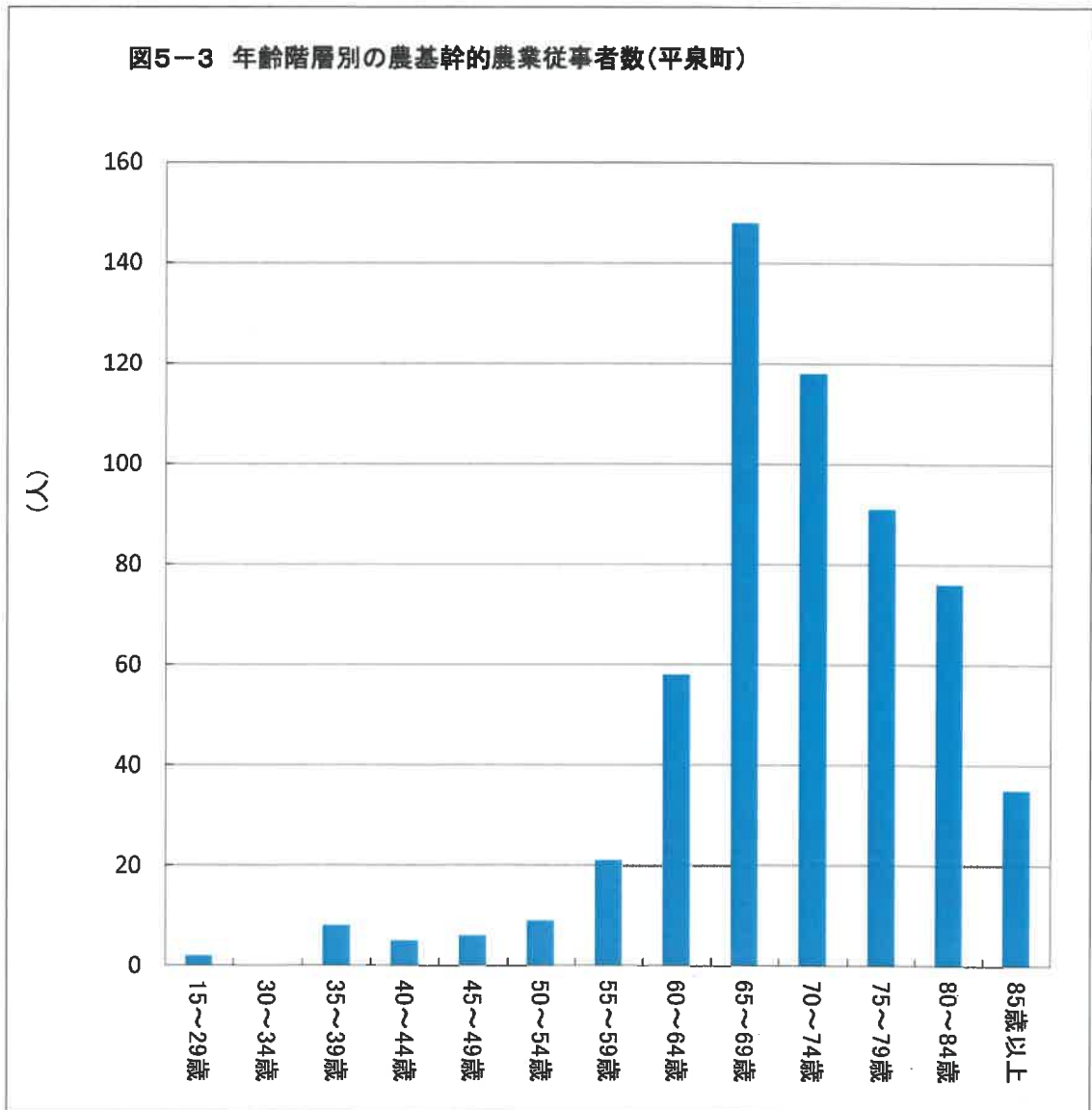
平泉町の基幹的農業従事者数は577人となっている。年齢階層別では、65歳以上69歳以下の層が148人(25.6%)で最も多い。

表12-3 年齢別農業従事者数(平泉町)

平泉町	男女計(人)	男女		年齢階層別(人)					
		男	女	15~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
2020年	577	363	214	2	0	8	5	6	9
2020年構成比(%)	100.0	62.9	37.1	0.3	0.0	1.4	0.9	1.0	1.6

平泉町	年齢階層別(人)							平均年齢(歳)
	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	
2020年	21	58	148	118	91	76	35	70.7
2020年構成比(%)	3.6	10.1	25.6	20.5	15.8	13.2	6.1	—

図5-3 年齢階層別の農基幹的農業従事者数(平泉町)



(2)-4 岩手県

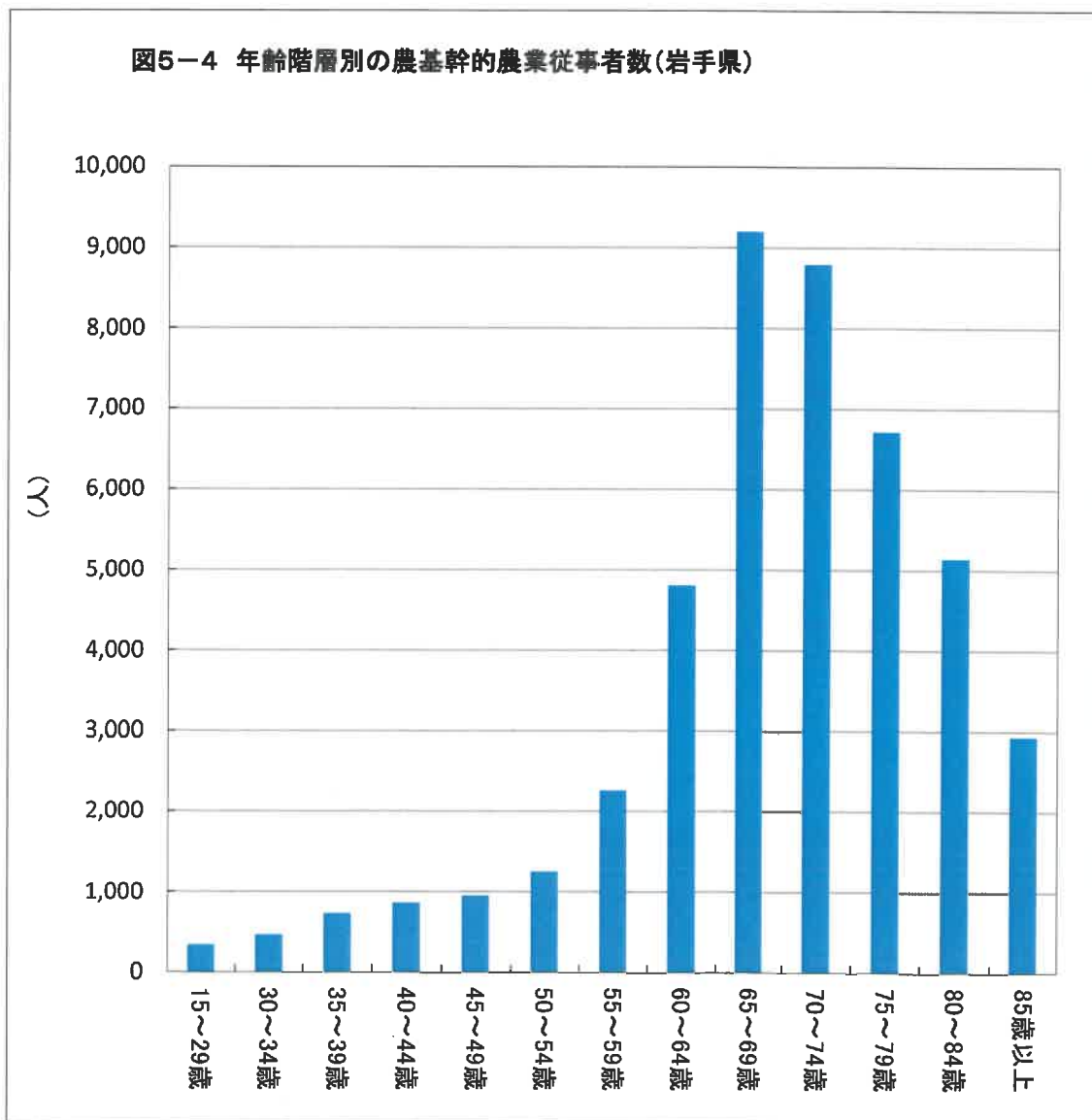
岩手県の基幹的農業従事者数は44,458人となっている。年齢階層別では、65歳以上69歳以下の層が9,200人(20.7%)で最も多い。

表12-4 年齢別農業従事者数(岩手県)

岩手県	男女計(人)		年齢階層別(人)						
	男	女	15~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	
2020年	44,458	19,203	343	468	730	863	951	1,251	
2020年構成比(%)	100.0	43.2	0.8	1.1	1.6	1.9	2.1	2.8	

岩手県	年齢階層別(人)							平均年齢(歳)
	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	
2020年	2,261	4,807	9,200	8,795	6,717	5,142	2,930	69.0
2020年構成比(%)	5.1	10.8	20.7	19.8	15.1	11.6	6.6	—

図5-4 年齢階層別の農基幹的農業従事者数(岩手県)



4 総農家数等

管内計の農家数は、販売農家、自給的農家共に減少し、2020年の総農家数は9,815戸で、5年前に比べて20.3%減少した。

表13 総農家数等

単位:戸

		総農家数	販売農家数	自給的農家数
管内計	2020年	9,815	6,073	3,742
	2015年	12,311	8,489	3,822
	増減数	▲ 2,496	▲ 2,416	▲ 80
	増減率(%)	▲ 20.3	▲ 28.5	▲ 2.1
一関市	2020年	8,996	5,509	3,487
	2015年	11,352	7,795	3,557
	増減数	▲ 2,356	▲ 2,286	▲ 70
	増減率(%)	▲ 20.8	▲ 29.3	▲ 2.0
平泉町	2020年	819	564	255
	2015年	959	694	265
	増減数	▲ 140	▲ 130	▲ 10
	増減率(%)	▲ 14.6	▲ 18.7	▲ 3.8
岩手県	2020年	52,688	33,861	18,827
	2015年	66,099	45,254	20,845
	増減数	▲ 13,411	▲ 11,393	▲ 2,018
	増減率(%)	▲ 20.3	▲ 25.2	▲ 9.7

(注)

- ① 農家(総農家)とは、調査期日現在で、経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10a未満であっても、調査期日前1年間における農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。「農業を営む」とは、営利又は自家消費のために耕種、養畜、養蚕、又は自家生産の農産物を原料とする加工を行うことをいう。
- ② 販売農家とは、経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。
- ③ 自給的農家とは、経営耕地面積が30a未満かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

図6-1 総農家数(管内)

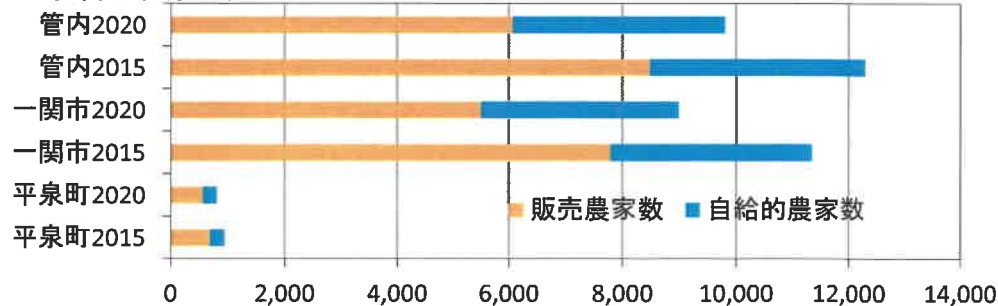
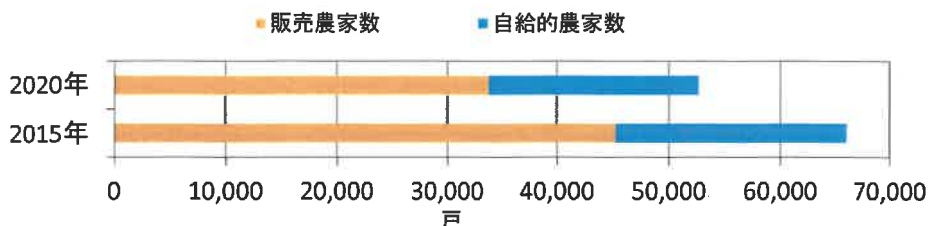


図6-2 総農家数(岩手県)



5 保有山林面積規模別林業経営体数

管内計の林業経営体数は、213経営体と5年前に比べ77.3%減少した。また、保有山林の面積規模別にみた経営体数では、1000ha以上の層で横ばいとなった以外は、全ての層で減少している。

表14 保有山林面積規模別林業経営体数

単位:経営体

		計	保有山林なし	3ha未満	3~5ha未満	5~10ha未満	10~20ha未満	20~30ha未満	30~50ha未満	50~100ha未満	100~500ha未満	500~1000ha未満	1000ha以上
管内計	2020年	213	5	1	45	52	51	15	24	13	6	0	1
	2015年	940	7	8	316	274	195	52	41	29	15	2	1
	増減数	▲ 727	▲ 2	▲ 7	▲ 271	▲ 222	▲ 144	▲ 37	▲ 17	▲ 16	▲ 9	▲ 2	0
	増減率(%)	▲ 77.3	▲ 28.6	▲ 87.5	▲ 85.8	▲ 81.0	▲ 73.8	▲ 71.2	▲ 41.5	▲ 55.2	▲ 60.0	▲ 100.0	0.0
一関市	2020年	205	5	1	42	51	48	15	24	13	5	0	1
	2015年	924	7	7	309	270	193	52	41	28	14	2	1
	増減数	▲ 719	▲ 2	▲ 6	▲ 267	▲ 219	▲ 145	▲ 37	▲ 17	▲ 15	▲ 9	▲ 2	0
	増減率(%)	▲ 77.8	▲ 28.6	▲ 85.7	▲ 86.4	▲ 81.1	▲ 75.1	▲ 71.2	▲ 41.5	▲ 53.6	▲ 64.3	▲ 100.0	0.0
平泉町	2020年	8	0	0	3	1	3	0	0	0	1	0	0
	2015年	16	0	1	7	4	2	0	0	1	1	0	0
	増減数	▲ 8	0	▲ 1	▲ 4	▲ 3	1	0	0	▲ 1	0	0	0
	増減率(%)	▲ 50.0	—	▲ 100.0	▲ 57.1	▲ 75.0	50.0	—	—	▲ 100.0	0.0	—	—
岩手県	2020年	1,728	78	21	275	382	369	151	171	135	106	19	21
	2015年	4,979	81	47	1,232	1,320	1,066	472	349	229	142	20	21
	増減数	▲ 3,251	▲ 3	▲ 26	▲ 957	▲ 938	▲ 697	▲ 321	▲ 178	▲ 94	▲ 36	▲ 1	0
	増減率(%)	▲ 65.3	▲ 3.7	▲ 55.3	▲ 77.7	▲ 71.1	▲ 65.4	▲ 68.0	▲ 51.0	▲ 41.0	▲ 25.4	▲ 5.0	0.0